

長崎大学文教キャンパスの民間活力導入に関するサウンディング型市場調査 調査結果概要

長崎大学のキャンパスの再編・再整備において文教キャンパスを対象とした大学－民間の連携事業を実施した場合の民間事業者の参入意欲や事業手法に関する提案を募集し、今後の事業検討の参考とすることを目的としたサウンディング型市場調査を実施しました。

本調査の結果を取りまとめましたので公表します。なお、参加事業者のアイデアやノウハウの保護のため、概要のみ公表とします。

1. 調査概要

令和6年 8月23日（金）	実施要項交付
令和6年 9月 4日（水）	現地説明会
令和6年 8月23日（金）～ 9月20日（金）	参加申込受付
令和6年10月15日（火）～10月18日（金）	提案書受付
令和6年11月 6日（水）	個別対話実施

2. 参加事業者

2グループ （建設業、不動産業・小売業）

3. 提案の概要と個別対話での主な意見

1) 提案された事業（機能・用途等）

・物販施設、飲食施設、運動施設、子育て支援施設、遊歩道、広場、庭園 他

2) 事業の効果

・大学の教育研究活動と民間事業者の商業活動および地域の活動との連携により、新たな知の創出やプラネタリーヘルス実現に寄与

2) 事業手法

・民間ノウハウを最大限引き出せるPPP方式 他

3) 個別対話での主な意見

・調査対象地は、周辺に十分な人口数があり、交通のアクセスも良く、収益事業を展開するポテンシャルは高い。

・大学と民間事業との連携により、学生の新たな学びの場が創出されると共に、地域と学生が結びつく効果が期待できる。

・長崎振興局用地を一体的に整備することで事業の効果が飛躍的に高まる。

・近年の急激な物価高騰の影響から、事業規模に関しては十分な検討が必要。

令和7年5月26日
長崎大学施設部

4. 今後の予定

本調査でいただいたご意見等を参考にし、文教キャンパスの再編・再整備について、
引続き調査・検討を実施していく予定です。